

平成19年度の厚生労働科学技術 政策(案)について

厚生労働省

大臣官房厚生科学課

平成18年4月19日

今後の予定

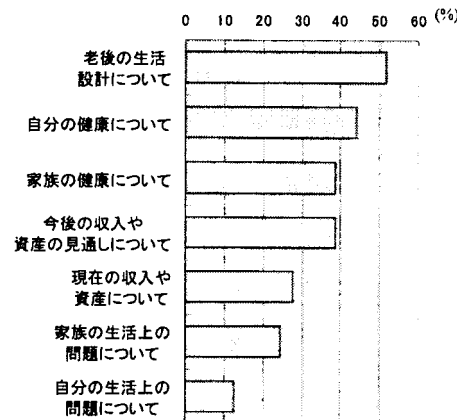
- | | |
|-------|--|
| 4月19日 | 厚生科学審議会科学技術部会
・ <u>「平成19年度の厚生労働科学技術施策(案)について」検討</u> |
| 4月25日 | 総合科学技術会議 |
| 5月23日 | ・ <u>「平成19年度の科学技術に関する予算、人材等の資源配分の方針」検討等</u> |
| 6月中 | 総合科学技術会議
・ <u>平成19年度の科学技術に関する予算、人材等の資源配分の方針</u> |
| 6月中 | 厚生科学審議会科学技術部会
・ <u>平成17年度の厚生労働科学研究費補助金の成果の評価について</u> |
| 7月頃 | 厚生科学審議会科学技術部会
・ <u>平成19年度研究事業に関する評価(予算概算要求前の評価)について</u> |
| 8月末 | ・ <u>平成19年度概算要求</u> |
| 9月 | 総合科学技術会議
・ <u>科学技術関係施策の優先順位付け</u> |

厚生労働科学技術研究の方向性について

ターゲットの重点化

少子高齢社会の進展に対応し
ライフサイエンス研究を重点化

平成16年度国民生活に関する世論調査より
(悩みや不安の内容)



国民の悩み
不安、要望

「老後の生活設計」
「健康」
「医療・年金等の
社会保障構造改革」
(内閣府調査)

国民のニーズに沿う最も効果的な領域は

「健康安心の確保」
「医療等持続可能な社会保障の構築」

健康フロンティア
戦略の策定

健康寿命の延伸
医療費の適正化
健康安全の確保

アプローチの改善

課題を解決するための
研究推進方策について

- (1) 政策目的志向型研究の更なる推進
- (2) 成果に直結する効果的・効率的な研究手法の開発

→ 治験を含む臨床研究の推進

→ 「戦略型研究」の推進

- ・成果目標を設定した5年間程度の大規模研究
 - ・戦略的な資金配分を行い、確実な課題解決を誘導
- 【例】自殺関連うつ対策戦略研究
糖尿病予防のための戦略研究

→ 平成18年度は戦略型研究を2課題拡充、
プロジェクト提案型研究の開始等さらなる
推進を図る

- (3) 人材の育成

質の高い研究成果を創出できる人材の体系的な育成
疫学/統計学の専門家等の研究基盤を支える専門家の育成

臨床研究の推進といった
ニーズに対応

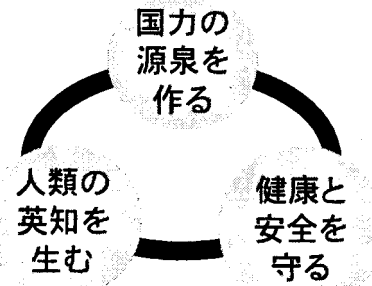
政策的に必要な科学技術を
戦略的に推進

第3期科学技術基本計画を踏まえた厚生労働省の取り組み

第3期基本計画(H18~22)と厚労省の関係

第3期基本計画

理念



政策目標

- 国民を悩ます病の克服
- 誰もが元気に暮らせる社会の実現
- 国土と社会の安全確保
- 暮らしの安全確保

分野別推進戦略

■目標設定

- ・研究開発目標・成果目標を設定

■重要な研究開発課題

- ・今後5年間に取り組むべき重要な課題を抽出

■戦略重点科学技術

- ・今後5年間に集中投資すべき科学技術を選定

■研究開発の推進方策

- ・取組を円滑に進め「活きた戦略」を実現するための方策を明記

内閣府
総合科学技術会議



基本計画・分野別推進戦略に基づき施策を推進

健康安全の確保

(例)食の安全や新興再興感染症対策など

安全・安心で質の高い健康生活を実現

厚生労働科学技術研究推進の基本的考え方

(例)ゲノム研究成果を活用した医薬品等の開発や臨床研究基盤の整備など

先端医療の実現

健康安心の推進

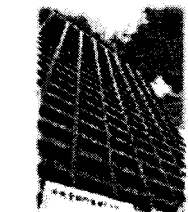
(例)がん対策や生活習慣病対策など

基本計画が示す理念及び政策目標の実現に貢献

分野別推進戦略が示す重要な研究開発課題及び成果目標等に向けて、着実に研究開発を推進する。

戦略重点科学技術や研究開発の推進方策が示す科学技術や体制について一層の充実を図る。

研究成果を社会・国民へ還元



厚生労働省

平成19年度の厚生労働省の科学技術研究の推進の基本的考え方

- (1)生活習慣病対策とこころの健康の推進
- (2)がん予防・診断・治療法の開発
- (3)生涯を通じた女性の健康の向上
・次世代育成
- (4)介護予防の推進
- (5)免疫・アレルギー疾患の克服
- (6)障害・難病等のQOL向上
- (7)臨床研究の推進

健康安心の推進

(健康寿命の延伸)

健康フロンティア
戦略の推進

先端医療の実現

- (1)先端医療実現のための基盤技術の開発

- (2)臨床研究(治験)基盤の整備の推進

安全・安心で
質の高い健康
生活を実現

基本計画に
基づき施策
を推進

第3期科学技術基本計画 分野別推進戦略

■戦略重点科学技術

- 「臨床研究・臨床への橋渡し研究」
- 「標的治療等の革新的がん医療技術」
- 「新興・再興感染症克服科学技術」 など

■研究開発の推進方策

- 「臨床研究推進のための体制整備」
- 「安全の確保のためのライフサイエンスの推進」 など

厚労省が主体的に取り組むべき分野の研究及び体制整備の一層の充実を図る。

理念の実現、
戦略の推進
に貢献

健康安全の確保

- (1)新興・再興感染症対策等の充実
- (2)食の安全の確保
- (3)健康危機管理対策の充実
- (4)医療等の安全の確保